



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月31日

上場会社名 石塚硝子株式会社 上場取引所 東・名
コード番号 5204 URL <https://www.ishizuka.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 石塚 久継
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 財務部長 (氏名) 畔柳 博史 (TEL) 0587-37-2111
四半期報告書提出予定日 2024年2月2日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年3月21日~2023年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	44,914	2.4	4,932	142.1	5,011	113.5	4,025	—
2023年3月期第3四半期	43,860	—	2,037	△27.3	2,347	△20.0	197	△91.6

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 4,970百万円(—%) 2023年3月期第3四半期 34百万円(△98.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	965.75	—
2023年3月期第3四半期	47.16	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しているため、2023年3月期第3四半期の売上高の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	93,476	33,512	31.7	7,127.37
2023年3月期	86,536	28,749	29.0	5,997.88

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 29,647百万円 2023年3月期 25,104百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	35.00	35.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年3月21日~2024年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,000	0.4	4,800	117.1	4,700	102.8	3,700	—	887.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	4,219,554株	2023年3月期	4,219,554株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	59,890株	2023年3月期	33,933株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	4,168,411株	2023年3月期3Q	4,185,819株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の規制が大幅に緩和され経済活動が正常化に進む一方、ウクライナ並びに中東地域を巡る地政学的問題の長期化や円安を背景とした諸資材価格の高騰とそれに伴う物価高騰など先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、長期的な視点で会社の方向を示すべきと考え、2019年に制定した新たな企業理念を踏まえ、「ISHIZUKA GROUP 2030～挑戦し続けることにより、躍動する企業へ～」を策定しました。また、これに基づき策定した当期を2年度目とする2024年度中期経営計画「変化するスピードに負けない」では、①2024年度連結営業利益3,500百万円、②中堅・若手人材の育成への取り組み、③2030年度CO2排出量をScope 1 + Scope 2において50%削減・Scope 3において25%削減（ともに2020年度対比）に向けたロードマップ作りとその実践に取り組んでおります。

売上高につきましては、ガラスびん事業は生産拠点である姫路工場の操業停止により減収となりましたが、各セグメントにおいて諸資材価格の高騰に対する価格改定の取り組みを進め、グループ全体の売上高は44,914百万円(前年同四半期比2.4%増)。利益につきましては、LNG及び電力などのエネルギー価格は依然として高い水準にあります。営業利益4,932百万円(前年同四半期比142.1%増)、経常利益5,011百万円(前年同四半期比113.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,025百万円(前年同四半期比は197百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

<ガラスびん関連事業>

ガラスびんは、諸資材価格の高騰に対する販売価格改定の取り組みを進めましたが、前年度に操業を停止した姫路工場の影響により、売上高は9,650百万円(前年同四半期比14.0%減)となりました。

<ハウスウェア関連事業>

ガラス食器は、アルコールメーカー向けの業務用品の受注が増加しましたが、一般市場向けの需要が伸び悩んだことや貯蔵びんの品目数を縮小したことなどにより全体として伸び悩みました。陶磁器は、国内及び海外ともにホテル向けの受注を獲得したことなどにより、セグメント全体の売上高は10,508百万円(前年同四半期比3.4%増)となりました。

<紙容器関連事業>

紙容器は、急激な円安進行等に伴い製品の主原料である原紙の調達コストが高騰していますが、それに対する販売価格は正の取り組みと紙容器用充填機の販売もあり、売上高は6,635百万円(前年同四半期比20.3%増)となりました。

<プラスチック容器関連事業>

PETボトル用ブリフォームは、原燃料高騰に対する販売価格改定に加え主要ユーザーからの受注が堅調に推移し、売上高は12,417百万円(前年同四半期比9.4%増)となりました。

<産業器材関連事業>

産業器材は、原材料価格の高騰に伴う価格改定などにより、売上高は1,938百万円(前年同四半期比8.5%増)となりました。

<その他事業>

抗菌剤は、新型コロナウイルス感染症の影響の収束、また世界的物価高騰の影響もあり海外市場での旺盛な需要は落ち着き、コロナ禍以前の出荷水準に戻りました。金属キャップは酒類及び医薬向けの出荷がともに伸びましたが、セグメント全体の売上高は3,764百万円(前年同四半期比1.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて6,939百万円増加し、93,476百万円となりました。また、負債合計は2,176百万円増加し、59,964百万円となりました。これは主に、運転資本並びに有形固定資産が増加したことによるものです。

純資産合計は4,762百万円増加し、33,512百万円となりました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものです。これらの結果、自己資本比率は31.7%（前連結会計年度末は29.0%）となりました。

また、金融機関と総額2,000百万円のコミットメントライン契約を締結しており、資金の流動性を確保しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2023年10月25日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2024年1月31日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,074	3,120
受取手形及び売掛金	15,767	19,944
有価証券	1,000	1,700
商品及び製品	10,517	9,995
仕掛品	775	800
原材料及び貯蔵品	4,131	4,532
有償受給に係る資産	3,136	3,204
その他	2,463	1,701
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	42,862	44,996
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,173	6,394
機械装置及び運搬具（純額）	4,017	3,859
土地	16,745	16,852
その他（純額）	8,487	12,177
有形固定資産合計	35,423	39,284
無形固定資産	121	106
投資その他の資産		
投資有価証券	6,801	7,867
その他	1,184	1,111
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	7,968	8,961
固定資産合計	43,514	48,352
繰延資産	159	127
資産合計	86,536	93,476

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,782	11,497
短期借入金	4,166	6,243
1年内償還予定の社債	539	510
未払法人税等	293	635
賞与引当金	620	505
その他	7,464	6,570
流動負債合計	22,866	25,964
固定負債		
社債	8,078	7,600
長期借入金	13,660	13,040
役員退職慰労引当金	81	102
汚染負荷量引当金	402	387
退職給付に係る負債	5,120	5,332
その他	7,577	7,535
固定負債合計	34,920	34,000
負債合計	57,787	59,964
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,344	6,344
資本剰余金	4,606	4,606
利益剰余金	6,719	10,599
自己株式	△86	△126
株主資本合計	17,584	21,423
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,241	2,915
繰延ヘッジ損益	7	5
土地再評価差額金	5,393	5,393
為替換算調整勘定	△94	△123
退職給付に係る調整累計額	△27	32
その他の包括利益累計額合計	7,520	8,223
非支配株主持分	3,644	3,864
純資産合計	28,749	33,512
負債純資産合計	86,536	93,476

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月21日 至 2022年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年12月20日)
売上高	43,860	44,914
売上原価	33,538	31,955
売上総利益	10,322	12,959
販売費及び一般管理費	8,284	8,026
営業利益	2,037	4,932
営業外収益		
受取利息	2	17
受取配当金	169	153
為替差益	451	207
受取賃貸料	181	190
その他	88	112
営業外収益合計	892	681
営業外費用		
支払利息	189	230
賃貸収入原価	97	190
その他	295	181
営業外費用合計	582	602
経常利益	2,347	5,011
特別利益		
段階取得に係る差益	-	131
特別利益合計	-	131
特別損失		
工場閉鎖関連損失	1,245	-
特別損失合計	1,245	-
税金等調整前四半期純利益	1,101	5,143
法人税、住民税及び事業税	436	778
法人税等調整額	437	114
法人税等合計	874	892
四半期純利益	227	4,250
非支配株主に帰属する四半期純利益	30	224
親会社株主に帰属する四半期純利益	197	4,025

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月21日 至 2022年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年12月20日)
四半期純利益	227	4,250
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△88	693
繰延ヘッジ損益	△37	△3
為替換算調整勘定	△117	△29
退職給付に係る調整額	50	60
その他の包括利益合計	△193	720
四半期包括利益	34	4,970
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49	4,728
非支配株主に係る四半期包括利益	△14	242

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年3月21日 至 2022年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガラス びん 関連	ハウス ウェア 関連	紙容器 関連	プラス チック 容器 関連	産 器 業 材 関連	計				
売上高										
外部顧客への売上高	11,217	10,166	5,516	11,347	1,787	40,035	3,825	43,860	—	43,860
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	296	—	296	4,552	4,848	△4,848	—
計	11,217	10,166	5,516	11,643	1,787	40,331	8,378	48,709	△4,848	43,860
セグメント利益又は 損失(△)	△506	209	△78	1,650	272	1,548	485	2,033	4	2,037

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社及び子会社の一部の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額4百万円には、棚卸資産の調整額4百万円、その他△0百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年3月21日 至 2023年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガラス びん 関連	ハウス ウェア 関連	紙容器 関連	プラス チック 容器 関連	産 器 業 材 関連	計				
売上高										
外部顧客への売上高	9,650	10,508	6,635	12,417	1,938	41,150	3,764	44,914	—	44,914
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	196	—	196	3,611	3,807	△3,807	—
計	9,650	10,508	6,635	12,613	1,938	41,346	7,375	48,721	△3,807	44,914
セグメント利益	970	718	403	2,384	325	4,802	131	4,934	△1	4,932

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社及び子会社の一部の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1百万円には、棚卸資産の調整額5百万円、その他△6百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。